

第25号  
平成31年2月

# 北野町連だより

夢とロマンのあふれるまち

発行者  
北野地区町内会連合会  
会長 伊藤 昭夫

題字 木村信也氏 (南北野)

## 写真でみる福まちの活動

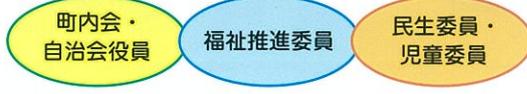
今回の北野「町連だより」は、福まちこの一年の活動を写真で綴ってみました。私達は昨年9月6日の大地震（胆振東部地震）で初めて地震の恐ろしさを思い知りました。2日間にわたる電気のつかない暗闇の中で一番頼りにできたのは、ご近所の方々だったのではないのでしょうか。国は平成25年災害時対策基本法を改正し、災害時配慮者（介護認定者・障がい者）のなかで、避難時の支援を希望する方と支援する方を組み合わせることを市町村に義務づけました。北野では平成30年度分の組み合わせ作業を終えています。



◇災害時要配慮者  
避難支援で要配慮者に配布した救命医療情報ポストです。



### 各町内会、自治会の福祉推進委員会組織体制 福祉推進委員会



### 北野地区の高齢者人口等 (平成30年10月現在)

地区	総人口	老年人口 (65歳以上)	高齢化率
北野	22,364	7,117	31.8%

#### ◇第18回北野福祉まつり

つなげよう、ひろげよう、福祉の輪  
毎年500人の方々に来て戴いています。色々な催物が工夫されています。  
第19回は10月27日を予定しています。

#### ◇第5回 認知症カフェ

「陽だまりひろば認知症徘徊者」  
声掛け模擬訓練の一コマです。

#### ◇災害時要援護者避難事業

平成22年度、全町内会、自治会で当該事業に取り組むことを決定しました。  
(福まち運営委員会)



#### ◇北野地区3校の6年生に「防災頭巾」を贈呈しています

◇中学生による福祉除雪ボランティアさん、がんばってます



#### ◇一人暮らし高齢者夕食宅配

中学生が活躍してます



◇子リス  
子ども食堂  
静樹苑/月1回  
第4木曜日  
親子で食事・遊び・  
学びを通して笑顔が  
印象的です。

くじびき・ダンス  
20日20時  
コーナー 20時  
5日は無料！(有料券あり)  
20日は10円！  
くじびき 20時

◇福祉のまち推進センター研修会

第1回目 生活支援体制整備事業の取り組み  
 第2回目 誰もが最期まで自分らしい生き方ができる  
 第3回目 安心して暮らせるまちを目指して  
 第4回目 災害時要配慮者の避難事業について  
 開催いたしました。  
 又機会がありましたら、聞かれたらいかがでしょうか。

◇札幌市介護予防きたのくらぶ

北野連合会館／毎月第4水曜日 13:30～15:30  
 65才以上の方のための教室で、たくさんの笑顔とたくさんの方の元気をもらうことができます。  
 今年度も、もり沢山の計画を立てて居ります。ご参加をお待ちしています。



◇介護者家族のつどい

認知症を支えるご家族、認知症に関心のある方のつどいです。



◇子育てサロンポムポムタイム

北野児童会館／毎週金曜日 10:00～11:30  
 子育て中の親子で自由に集い遊びを通して交流を深めています。



平成31年新年交礼会開催

1月5日(土)北野地区町内会連合会の新年交礼会が新さっぽろアークシティホテルで開催されました。当日は小角区長始め清田区関係者、町内会、地方議員の方を含め145名の方にご出席頂き行われました。

はじめに伊藤会長より、今年の課題として①防災力の強化、②福祉力・地域の見守り力の強化、③人材育成力の強化が挙げられました。

祝宴では、今年も上北野町内会の高野会長はじめ皆さんの新春寿相撲甚句が披露され、その後なごやかな歓談の中、盛会のうちに無事終了しました。



第28回北野ふれあい夏祭り

第28回北野ふれあい夏祭りが7月21日(土)厚別川親水公園で行われました。

当日は好天に恵まれ、大勢の来場者で埋め尽くされました。響楽太鼓のオープニングではじまり、今年は清田区出身の池田屋ミュージック、笹木勇一郎さんのステージに加え、北海道命名150年をテーマにアップダウンの竹森巧さんが作った「北加伊道」(ほっかいどう)の唄を、竹森さんと北野台中学校合唱部が披露し大いに盛り上がりました。



出店も大賑わいで、暑さのせいかわさびビールも大人気で皆さん楽しまれました。



花火大会は、大歓声の中好評の内に終了しました。会場設営、交通整理等にご協力頂いた町内会、自治会の皆さまに厚く御礼申し上げます。

防災訓練

9月15日(土)、第2回目の北野地区防災訓練を住民、消防署員、消防団員など130名参加のもと、北野小学校で行いました。倒壊家屋からの救出、三角巾での応急手当、AEDでの心肺蘇生、担架を使った負傷者搬送など実施し、体育館ではダンボールベッドを造りました。胆振東部地震を踏まえ、今後も地域でしっかり防災力を高めたいと思います。



# 第30回記念！北野地区青少年音楽のひろば

12月1日(土)に「第30回 北野地区 青少年音楽のひろば」が北野台中学校で開催され会場は680人の方で満席になりました。音楽の力で青少年の健全育成を図ろうと、平成元年から続いており、中には親も子も参加した方もいる北野の伝統ある行事の一つです。第30回記念の特別プログラムでは、ゲストの「アップダウン」竹森巧さんが、札幌北野少年少女合唱団、北野台中学校合唱部と一緒に「北海道」を合同合唱し会場内を魅了しました。この音楽のひろばの体験は、子ども達の心にふるさとの記憶としていつまでも残る事と思います。



竹森巧さん(右端)と合同合唱する札幌北野少年少女合唱団、北野台中学校合唱部



北野小学校 竹太鼓



北野台中学校 合唱部



札幌北野少年少女合唱団



北野台小学校 リコーダー



北野平小学校 合唱



北野平小学校 金管バンド



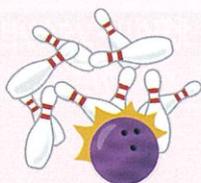
北野中学校 吹奏楽部



清田高校 吹奏楽局

## 体育部 平成30年度北野地区ボウリング大会

日程：11月11日(日)  
 於：サッポロオリンピックボウル  
 参加者：35名  
 優勝/國井 良幸(まきば)  
 準優勝/山田 威洋(南北野)  
 1位/桐生 進也(北野)  
 2位/吉村 利明(まきば)  
 3位/永井不二雄(八望台)



## 交通安全街頭啓発

今年度の街頭啓発実施は以下の通りです。  
 5月18日(金)春 中止  
 7月18日(水)夏  
 北野平小学校 生徒参加  
 9月21日(金)秋  
 北野小学校 生徒参加  
 11月13日(火)冬  
 多くの方にご参加戴いた運動の効果もあり、北野地区は交通事故死ゼロを4365日(平成31年1月1日現在)継続しています。



## 北野地区新春子どもかるた大会

17チーム51人が熱戦！  
 1月19日(土)、北野連合会館で開催されました。過去最多の17チーム51人の小中学生が参加、腕を競いました。北海道独特の百人一首「下の句かるた」を子ども達に伝承しようと、毎年この時期に開催している大会です。  
 大会は、低学年、中学年、高学年に分かれて実施しました。表彰式の後で青少年育成委員会が作ったうどんを食べて健闘を称えあいました。



## 平成30年度の表彰者

- 札幌豊平防犯協会連合会防犯功労者表彰 小川 幸光 様
- 札幌市共同募金委員会会長表彰 北野地区民生委員児童委員協議会 会長 河本タカ子 様
- 札幌市クリーンさっぽろ衛生モデル地区表彰 北野まきば町内会 会長 三木 勝 様
- 札幌市優良青少年及び青少年育成者表彰  
 育成者の部：北野地区青少年育成委員会 琴崎 猛 様  
 団体の部：どさんこスポチャンクラブ 代表 落合 祐司様
- 札幌市地震対応協力企業等感謝状贈呈 日赤奉仕団北野分団 団長 吉田 和子様

「北野地区のホームページ」のQRコードです。各行事の予定も掲載されています。



### 北野新和町内会

#### 北野新和町内会のご紹介

会長 齋藤 幸男

当町内会は厚別川左岸に面し、昭和45年に発足し今年で48年になります。

当初の世帯数は40軒余りで現在は120軒に成っております。

町内会の運営は4班で構成され、各班より2名の役員が選出され、相談役(会長経験者)を含め9名の体制で町内会の運営に携わっております。

年間の行事としては新年交礼会、親睦会、春、秋の草刈り清掃が有ります。

終了後には、清田消防署(北野)による防災訓練と心臓マッサージ(AED)の実技が有り参考に成っております。

町内会も高齢化が進んで来ており、隣近所見守り(声かけ)などが必要となって来ております。



### 北野第二団地自治会

#### 防災対策に取り組む北野第二団地自治会

会長 菅 勝

北野第二団地自治会では、「一人暮らしの高齢者の見守り」「防災対策として避難訓練や避難支援の取り組み」「介護予防の取り組み」「子どもを守る会の取り組み」「草刈り花壇整備の取り組み」などの事業を行っています。

中でも「防災対策」として避難訓練に力をいれてきました。おかげさまで、今年度は7回目の実施を行うことができ、初めて220名を超える参加がありました。

今年は、避難訓練の後2時間程、会員の懇親と訓練参加者増加を狙って『防災交流会』を試験的に実施しました。

来年度から、「避難訓練」と「交流会」を『防災対策の日』とした自治会イベントとして取り組んでいきたいと思っています。



### 北野まきば町内会

#### 同好会活動で交流を深める

会長 三木 勝

同好会を始めとする多数のサークルの活発な活動が、わが町内会の特徴のひとつといえよう。毎日のようにサロンが入れ替わり立ち替わり利用され、14に及ぶサークルのひとつ月の利用率は8割前後を占めるようになった。

特にユニークなのは「居酒屋たそがれ」だ。元々は町内会の行事だったが、2年前に同好会として独立し、2ヵ月に1回の開催が定着した。

毎回50名前後の参加があり、近隣町内からの参加も増えている。特に今年の7月の生ビールと焼き鳥の提供が好評を博し、今年は屋外席も設けるなどして過去最高の88人の参加者を記録した。

町内会の名物行事として広く親しまれ、町民交流の原動力に一役買う頼もしい存在となっている。



### 北野グリーンタウン自治会

#### ゴミステーションのガラス対策

会長 沼沢 信吾

『心なごむ緑豊かな町』から「北野グリーンタウン自治会」と命名、42年が経過し現在世帯数は120です。この10数年の悩みの種は、ゴミステーションのガラス被害でした。町内には4ヵ所のゴミステーションがありましたが、そのうちの1ヵ所は、52世帯という大世帯が利用しています。ここでは、サークルにネットの併用等工夫していますが、それでも知能犯ガラスによるごみの散乱となり掃除が大変です。解決策を自治会の役員会で検討を続け、結論として昨年2月から他の3ヵ所で使用中の「組み立て式BOX」が有効と判断、52世帯を3グループに分けてBOX3台に分散化、昨年10月から使用しました。

◎皆さんの協力で おみごと町はきれいです。

